

# 奈良県文化財の日

毎年11月1日～7日は、「文化財保護強調週間」（今年で56回目）として、文化財保護と文化財愛護の普及啓発に向けた、さまざまな取り組みが全国的に展開されています。

世界に誇る奈良の文化財を守っていくことを再認識し、県民の方々により身近に知っていただく機会として、週間中の

**11月3日を「奈良県文化財の日」と決めました。**

文化財は、我が国の長い歴史の中で生まれ、育まれ、今日の世代に守り伝えられてきた貴重な国民的財産です。これは、我が国の歴史、文化等の正しい理解のために欠くことのできないものであると同時に、将来の文化の向上発展の基礎をなすものです。文化財を保存して次世代に継承することはもとより、積極的に公開・活用を行うように努めています。

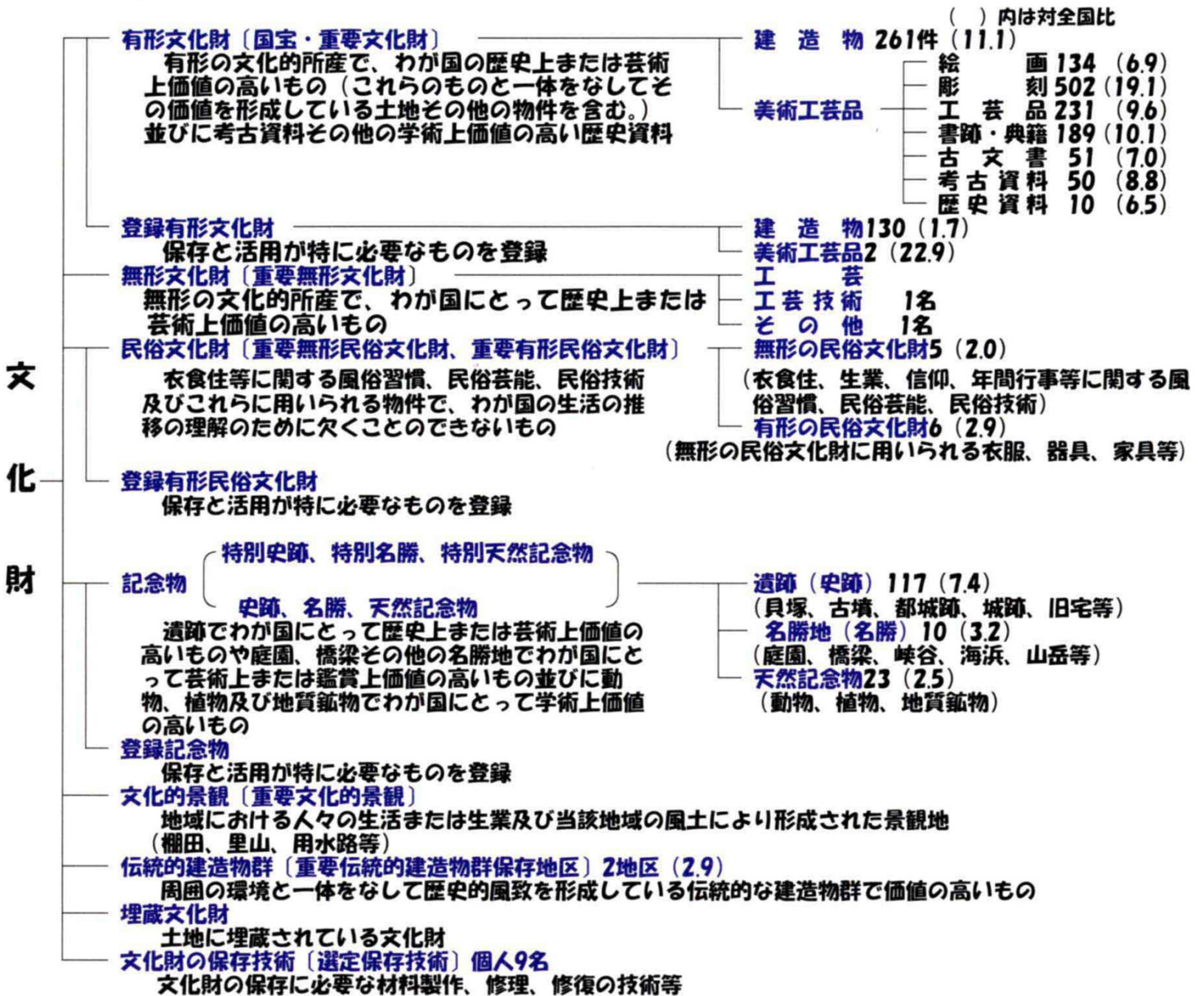
**「奈良県文化財の日」**を中心に、さまざまな行事を実施していきますので、どうぞご参加下さい。



平成の大修理を終えた「唐招提寺金堂」

# 文化財の種類と件数

( ) は文化財保護法に基づく国指定・選定の名称



## 桜井市外山区 報恩寺・不動院 仏像現地特別公開

【と き】 10月31日（土） 10:00～15:00

【場 所】 桜井市外山区 報恩寺・不動院

【内 容】 重要文化財及び県指定文化財の公開

【参加費】 無料 【事前申込】 不要・直接現地へ



## 桜井茶臼山古墳 発掘現場公開

【と き】 10月29日(木)～10月31日(土) 10:00～15:00

【場 所】 桜井市外山(近鉄桜井駅下車)

【内 容】 橿原考古学研究所職員による説明

【参加費】 無料 [事前申込み] 不要、直接現地へ



問い合わせ先 橿原考古学研究所

0744-24-1101

## 「県指定文化財の紹介」パネル展

【と き】 10月31日(土)～11月1日(日) 9:30～16:00

【場 所】 橿原考古学研究所 1階 アトリウム

【内 容】 平成20年度に新たに県で指定した「文化財」の紹介

建造物： 薬園寺本堂やくおんじほんどう

絵画： 競馬図くらべうます

彫刻： 木造阿弥陀如来坐像 工芸品： 迦陵頻羽根かりょうびんはね 胡蝶羽根こちょうはね

歴史資料： 奈良県行政文書ならけんぎょうせいもんじょ(県庁文書、郡役所文書)

史跡： 大和天神山古墳やまとてんじんやまこふん 民俗文化財： 櫛原のオハキツキいちばら

## 民俗文化財講演会及びユネスコ無形文化遺産・重要無形民俗文化財「題目立」の解説

「題目立」(奈良市上深川町)は、ユネスコ無形文化遺産保護条約に基づく「無形文化遺産代表一覧表」へ記載されました。

【と き】 11月1日(日) 14:00～16:00

【場 所】 奈良市中部公民館 5階ホール(奈良市上三条町23-4)  
近鉄奈良駅下車徒歩5分 JR奈良駅下車徒歩10分

【内 容】 ・ユネスコ無形文化遺産・重要無形民俗文化財「題目立」の解説とビデオ放映

・講演「奈良県内の民俗芸能の特色について」

講師 岩井宏實氏(元帝塚山大学学長、奈良県文化財保護審議会委員)

【参加費】 無料

【定員】 250名

【申込み】 当日先着順

〈連絡先〉 奈良県教育委員会事務局文化財保存課

TEL: 0742-27-9864 FAX: 0742-27-5386

E-mail: bunkaz@office.pref.nara.lg.jp

(Eメール)

## 写真パネル展「唐招提寺金堂 平成の大修理」

10年におよぶ大修理を終えた「唐招提寺金堂」、その修理の軌跡をたどります。

【と き】 11月2日(月)～6日(金)(11月3日(火)・祝を除く)

8:30～17:30

【場 所】 県庁東棟 1階県民ホール

## 奈良県文化財の日創設記念式典

### 第28回橿原考古学研究所公開講演会

【と き】11月3日(火・祝) 13:00~16:30

【場 所】奈良県社会福祉総合センター 6階大ホール  
(橿原市大久保町320-1) 近鉄畝傍御陵前駅下車

【内 容】・記念式典(文化財保護功労者感謝状贈呈)

・公開講演会 テーマ「平城遷都」

「新薬師寺の発掘調査と伽藍をめぐって」

講師 金原正明(奈良教育大学准教授)

「大宝律令と平城遷都」

講師 林部 均(奈良県立橿原考古学研究所)

「平城遷都の理由、平城遷都の事情」

講師 千田 稔(奈良県立図書情報館館長)

【参加費】無料

【申込み】不要・当日先着順500名

## 文化財建造物修理現場 特別公開

【と き】11月6日(金)

【場 所】修理現場 談山神社・當麻寺

【内 容】見学方法は、以下の2つのいずれか

①事前申し込みして、バスで各修理現場と「唐招提寺」を回る

【定員】40名 (集合:県庁8:45、解散16:30予定)

②当日参加:談山神社又は當麻寺の各現場へ

(当日参加の場合、拝観料は各自でお支払い下さい。自由見学となります。)

当日参加の場合の公開時間 ①談山神社13:00~16:00

②當麻寺 10:00~11:30、14:30~16:00

・バス利用の方は、昼食代、1,500円が必要です。

・バス利用の方は、往復はがきに、

①参加人数(1枚につき2名まで) ②参加者の住所、氏名、生年月日

③当日朝、連絡可能な電話番号

を書いて、10月30日(金)必着で奈良県教育委員会文化財保存課

(〒630-8501 奈良市登大路町30)へ。希望者多数の場合は抽選。

## 橿原考古学研究所附属博物館 秋季特別展 銅鐸 — 弥生時代の青銅器生産 —

【と き】10月3日(土)~11月23日(月・祝)

9:00~17:00(入館は16:30まで)

休館日/月曜日、10月13日(火)会期中の祝日は開館

【場 所】橿原市畝傍町50-2

弥生時代を象徴する青銅器である銅鐸。銅鐸の鑄型や青銅器生産に関連する資料から弥生時代の青銅器生産に迫ります。また、鑄型に残された製作痕跡から製作技術について紹介します

詳細は、[奈良県教育委員会事務局文化財保存課](#)へお問い合わせ下さい。

〒630-8502 奈良市登大路町30番地 TEL 0742-27-9864

FAX 0742-27-5386